

# 平成 26 年度 横浜市介護支援専門員連絡協議会 ブロック会議事録

会議名	平成 26 年度 第 2 回ブロック会議			【 東 】ブロック
開催日時	平成 27 年 2 月 20 日(金)	19:00~21:00	開催場所	横浜市社会福祉センター9 階
参加者	蒔田、加藤、澤崎、川端、中島、小嶋、小泉、吉田、後藤、村上、原田			
議 題	1 YCM 版 Q&A 集			
	2 H27 年度協議会活動について			
	3 H27 年度の各委員活動について			
	4 YCM での情報提供及び伝達システムについて			
	5 H28 年度の協議会代表選出方法について			

No	議 題	内 容
1	YCM 版 Q & A 集	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各 Q &amp; A のタイトルに関しては原田が事前に作成した。</li> <li>・QA2 枚目の「1 はじめに」の部分全員で検討し修正。以降のページについては時間がな いため、5 区で分担し誤字脱字などの確認する事とした。</li> <li>・QA上に当時の表現(表記)が残っている場合があるので、断り書きとして* 当時の表記の まま掲載してあります。の一文があると良いのではとの意見あり。 例) 廃用症候群など</li> </ul>
2	H27 年度の協議 会の活動につ いて	<ul style="list-style-type: none"> <li>・H27 年度に行いたい活動</li> <li>・在宅医療連携拠点事業や認知症疾患医療センター、認知症カフェなどの克王の実情把握 と取りまとめ。そしてそれらの情報を各区発信していけたら良いのではないかと(情報収集、と りまとめ、発信)。</li> <li>・介護と言う仕事の啓発活動。例として小学校の職育とコミットするなど。</li> </ul>
3	H27 年度の各委 員会、ブロックで 行って欲しい活 動について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・医療連携委員会 他地域(横浜以外)の医療機関との連携はや勉強会をしてみてもどうか。</li> <li>ICTの活用に対する各区の動きなど、情報を集めてみてはどうか(今後ICT化せざるを得な くなるので)</li> <li>・制度対策委員会【原田より提案】 27年度の制度改正による影響をCM事業所、サービス事業所、利用者、それぞれへの影響 をアンケートで調査し纏め、改善点などを横浜市へ提出する。また、問題点などについて意 見交換を行う。 * 参加者から特にコメントなど無し(同意)。</li> <li>・広報委員会 各区の活動予定などアップして欲しい。 HPのPRをして現場のケアマネジャーが日に 1 回アクセスするようになったら素晴らしい。 情報提供など、HPを上手く活用していきたい。</li> <li>・ブロック活動 特になし</li> </ul>

4	YCMでの情報提供及び伝達システムについて	<p>3の広報委員会の項目同様、ホームページを活用して行くのが一番良いと思う。</p> <p>その為には現場のCMにHPの周知とHPの更新が必至となる＝小松さん負担大きくなるデメリットがある。</p> <p>その他、会議が多く参加が大変との意見あり。</p> <p>福祉局からの情報はあくまで区代表者への情報伝達である事を局に認識してもらったうえで、情報提供してもらう必要がある。</p> <p>またそもそも、局(市)と区の意思統一(情報共有)をしてもらいたい。</p>
5	H28 年度の協議会代表選出方法について	<p>時間なく結論せず。</p>